

令和5年度都立足立西高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
英語	・「読むこと」「話すこと」(やり取り)、「話すこと」(発表)、「書くこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・語い力を高める ・速読を教材を使って読むことに慣れる ・SpeakingやWritingの力を高めるために、英語コミュニケーションⅠ、論理・表現Ⅰにおいて、パフォーマンステストを多様に実施する ・JETとのTT授業を増やし、英語を使う環境を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な単語テストコンテストの実施 ・多読リレーを開始する ・学年全体の取り組みとして、英検受験者を増やす ・オンライン英会話を利用していく
情報	・課題解決型実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書選定時に課題解決型実習を多く掲載しているものを選定 ・情報Ⅰ各単元において、グループ(協働学習)による探究的な実習を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期講習において、P検の資格取得対策を実施。 ・プログラミング学習において、自主的に取り組める民間補助教材を導入。
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・校内の短歌コンテストの開催 ・「話し合うこと」の指導に関する言語活動に関する科内研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会に向けたプレゼンテーション・コンテストの実施 ・大学等主催の小論文・詩歌コンテストへの応募 ・オンライン活用時の「話し合うこと」についての指導方法の開発
数学	・数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
理科	・理科の見方・考え方を働かせ、科学的に探究するために必要な資質・能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・知識定着のための小テストを実施 ・観察・実験を通して思考力・判断力を育む ・身近な事物・現象と関連付けた授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察・実験を通して身につけた探究に必要な資質・能力を活かし、「総合的な探究の時間」等他教科への教科横断的な活用について指導